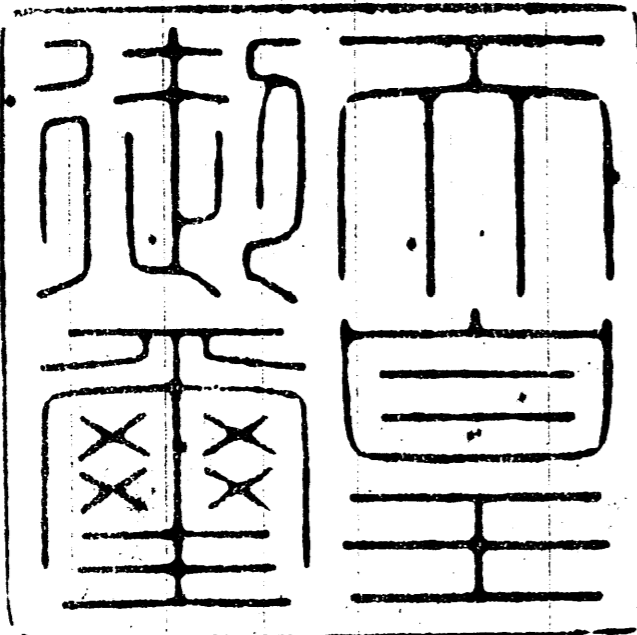


勅令第千四百四十一號

朕防空法樺太施行令中改正ノ件  
ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

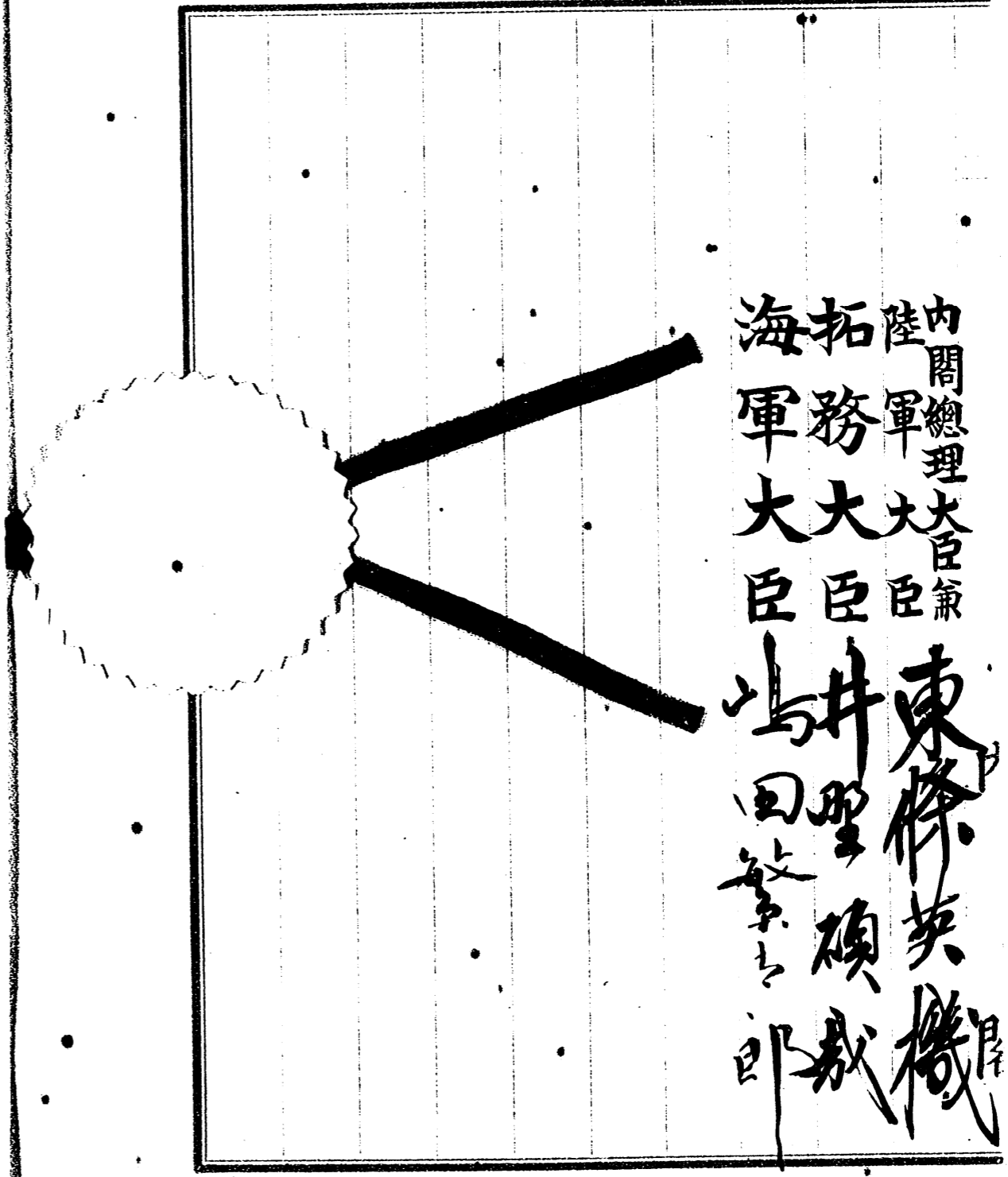
裕仁



昭和十六年十二月十六日

日

内閣總理大臣兼  
 陸軍大臣 東條英機  
 拓務大臣 井聖碩  
 海軍大臣 山本五十六  
 海軍大臣 山本五十六  
 海軍大臣 山本五十六



勅令第 千百四十一號

防空法樺太施行令中左ノ浦改正ス

第二條 防空法中主務大臣又ハ地方長官トアルハ樺太廳長官トス

第三條中「第十五條」ノ下ニ「及第十六條」ヲ加フ

第四條 防空法施行令中主務大臣、内務大臣、遞信大臣又ハ地方長官トアルハ樺太廳長官トシ全國又ハ數道府縣、道府縣トアルハ樺太トシ陸軍大臣又ハ海軍大臣トアルハ同令第七條ノ陸海軍司令官（以下陸海軍司令官ト稱ス）トス

同令第一條第三項、第一條ノ二第二項及第十六條ノ三乃至第十六條ノ七ノ規定ハ之ヲ適用セズ  
 同令第八條第二項ニ規定スル證票ノ様式ハ樺太廳長官之ヲ定ム

閣内閣

同令第十條中認可ニ關スル規定ハ樺太廳長官ノ定ムル實費辨償ニ  
關シ必要ナル事項ニ之ヲ適用セズ

第六條 削除

第十條中「第十條第三項」ヲ「第十條第二項」ニ改ム

附 則

本令ハ昭和十六年法律第九十一號施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス  
樺太防空委員會令ハ之ヲ廢止ス